

# シカゴ及コロンビア大學附屬幼稚園

倉 橋 惣 三

私が滿二年の間にアメリカ、イギリス、獨逸其他の國々で觀た幼稚園の數は相當に澤山ありまして、種々な良い印象を與へられましたが、今日此處では、比較的長い時間を費して、見學しました二つの幼稚園——シガゴとコロンビア大學の附屬幼稚園——に就て、アメリカに流れてゐる幼稚園教育の主な傾向をお話しいたしませう。

もとより私がみました幼稚園の中には、之れ等二つの幼稚園より以上に、私として、氣にいつた幼稚園があり、又保姆の方々にしても、かへつて田舎の方々の中に、私として、尊敬したい人々が居られましたので、此の二幼稚園が、アメリカ中で一番よい幼稚園といふわけなのではありません。

御承知の如く、アメリカに於て此の二大學は教育大學として最も力を盡くしてゐる大學でありまして、その教育大學中に教育研究所として、此の幼稚園が設置されてあるのであります。

## ○シカゴ大學の幼稚園

私は半年の間をシカゴ大學に送りましたが、幼稚園の建物が此處に附屬して居りましたので屢々此の幼稚園で實地研究をいたしました。大學の講義の方は主としてミス・テンブルが其任にあたり。實際方面には他の保姆の方が當つて居りました。

幼稚園はその部屋が第一に關係するものでありますから、先づ、部屋のことに就いてお話を致しませう。

中央に大きい室があつて、此の部屋は凡そ何坪位かあまり廣くはありません。丁度私が居りました頃は極寒でしたから、子供等は皆、厚い外套を著、厚い靴を履いて居りましたが、それ等は皆入口の廣い廊下室でぬいで、一人々々の戸棚に入れて居りました。凡てアメリカの學校では、銘々の戸棚があつて、自分で其の鍵を持つて居ります幼稚園では鍵は使ひま

せん。

中央の部屋の中には、砂箱と、ピアノと、先生の机とが置いてありました。つまり先生は自分の室で事務を執つて居られました。此の室の奥の稍小さい室には緑色のボールドが有りまして、主として文字を教える所となつて居ります。次は押入の様な室で保育材料が入れてありました。その隣室は保姆の方の休養室とでも云ひたげな小さい部屋で、ミス・テンブルは常に此處に居ました。其の次の部屋には大形の積木が置かれてあつて、子供等は自由に出入してをります。之れが廊下につづいて居るのです。子供は皆で三十六人といふ事でしたが、寒い時であつたからで有りませう。二十四五人の出席者でありました。さて、此の部屋々々で何をして遊ぶかと申しますと、こゝでは毎日一定のプログラムに依つて其の日の保育をして居りました。先生は、此のプログラムに従つて、十分乃至二十分位にきりながら腕時計を見ながら次から次へと、豫定の保育をプログラムに少しも違はぬ様にして居ました。斯うして朝九時から十一時までの時を子供と共に過すのであります。其の間に約二十分位の休憩があります。

音楽や遊戲をする時、一寸變つて居ると思ひましたのは、黒板に歌ふべき歌なすべき遊戲の名を書き、子供等はそれをみて、ピアノの鳴るのを待ちかまへてゐるといふ様子でありました。日本では、學校を始め一體に耳から聞いて種々な事を知るといふ風であります。が、アメリカの様な繁雜な所では、凡てが揭示組織になつて居りまして、銘々自分で氣をつけて其揭示を見るのです。即ち主として目からの知るといふことが行はれて居ます。即ち此のやり方も幼稚園から、揭示を見る稽古をさせることになる譯でせう。

手工は、大體に於いて構成的で、その材料は大きな厚紙などを使つて、停車場、町の模型、人形の家などを作つて居ります。之れは保育をして社會生活、自然研究に連絡あらしめ様とする趣旨でありまして、日本の幼稚園、小學校等に於けるが如き、子供の製作品を、單に美術、工藝品として賞玩するのは、大分の差異が認められました。

さて、そのつくられた停車場、人形の家、とかは廊下的一端に一段高い床の間の様なものを設けて、此處に並べて置き、そこに小さい町を營ませるとい

ふ風に居りました。私が行つて居りました時は、丁度シカゴ市街をこしらへて居りました。かくの如く、アメリカでは一般に社會生活即ち、家の生活社會の生活を教育に取り入れてをつた事は、明かに認められる所でした。

それから、文字を教へると否との問題は、日本でかなり長い間の問題となつて居りましたが、あちらでは教へて居りました。之は、印刷した型の文字、アルファベツトを竝べて、易しい文句とか、歌とかを與へ、専ら讀む力を養つて居りました。

十一時半になると、母、姉等が見えて或る者は暫らく先生と立話をしたりして、子供等をつれて歸へります。アメリカの幼稚園では大體お辨當といふものが無かつた様でした。

さて、以上が、シカゴ大學に於ける幼稚園の、極く大體の内容でありますが、二十分位の一度の中休みを措いて、プログラムの豫定の通りに、次から次へと保育をして行くと云ふ事は、幼稚園生活を少しも無駄のない様にどの考へからであるとするれば、大變に經濟的な仕方でありませう。そして先生が此の様な仕方に少しも窮屈を感じないで、極く自然にし

て行かれるならば、此の方法も必ずしも悪くないかも知れません。しかし私には、此の方法の爲に先生がいつも追はれて居られる様に見受けられました。

又、私の様に時間のゆつたりしたのが好きの者には少々うるさく感じられました。先生は、子供に現在の生活、乃至一人一人に就いて注意するよりも、自分のつくつた計畫に氣を取られ、時間に追はれるといふ様のこともありさうに見受けられました。

しかし、此處で最も感じました事は、此の様に複雑なプログラムを定め、此の如く正確に時間を追ひながらも、先生の態度の如何にも落ち著いて、平靜であつた事です。絶えまなく腕時計をみて居られる先生の、頭の中は、かなりに忙しいのでありませうのに、その態度の沈著に見えたのは、吾々として考ふべき種々な原因があると思ふのです。

先づ第一、建築其のものが、如何にもどつしりとした落著をもつて居た事であります。壁の色、敷物の色、器物、カーテンの色、凡てが厚味をもつた色の調和がしつくりとしてありました。室内に日光が少く少しうす暗いことはいふことでありませんが、それも電燈の光で落ちつきと柔らかさを補はれて

居りました。窓には緑濃き常磐草の大鉢が列べてあつて、室全體の空氣をうるほして居りました。その中で、先生は、自分の卓をひかへて、居ましたが、私は落ちついた静かなおかあさんが、針箱の前に坐つて、手を働かせながら、家中の子供を見守つて居られるのを見る様な感じをあたへられました。先生が、保育材料を整へるために、室々を右往左往しないといふ事は、かなりに幼稚園全體の空氣を靜かにするものだと思はれたのでした。それに、先生達の聲も極く低いのでして、時には大學の方の女學生が三人位づゝ來て實習して居りましたが、何れも、極くさゝやかな聲で話して居りまして、時々どんきようにひびくのは東洋人の私の聲位なものでした。

先生の子供に對する態度は、人に依つて種々ですが、シカゴでは、一體に極く無表情でありました。日本の様に取りつくりつてニコ／＼するといふのではなくて、いつも同じ平常の態度を取つて居られ、而もそこに何ともいはれぬ親しさが包まれて居るのでした。

此の様にシカゴに於いては日本の幼稚園が學んでよい澤山の印象をあたへられた事でありました。

## ○コロンビア大學の幼稚園

さて次にはコロンビア大學についてお話をいたしませう。

シカゴの大學と違ひますのは、シカゴは小學校の部に、幼稚園が屬して居りましたが、コロンビアの方は、幼稚園及幼學年級といふ特別の部が出來て居まして、即ち小學の一二年までを幼稚園の保姆の方が教へられる仕組になつて居ることでした。そして此の主任として、彼の有名なミス・ヒルがその任に當つて居られました。建物はシカゴと同じ様に教育大學の一部にありまして、先づ大學の大玄関を這入つて左側の明るい部屋が、此の幼稚園であります。其の室は可なり廣くて、此の中の一隅にはメリーゴランドもあれで、滑り臺もあり、三つ計りの室内ブラシコもあり、又其の反對の隅では積木をしてゐれば、又別の隅では製作をしてゐるといふ具合で、凡ては此の一室で行つて居りました。之れが先づ第一に、シカゴと異つてゐる所でありました。但し此の廣い室の他に極く幼い子供のための室があります。それに隣接して小學校程度の子供の室があるのです。そ

して、保育の方法もシカゴと異り、極く自由な、いはゞきちん／＼としないものでした、大體に於て私が後に主張して居りました處の小分團保育なのであります。それ故シカゴと比べたなら、稍々落著きを缺いて居つたと思ひました。しかしミス・ヒルは、勿論その様な點を少しも苦にしては居られませんでしたし、私にも、それ程氣にかゝらぬ程度のものでした。ミス・ヒルは自分の主義を明かに此の實際に表はして居られました、女史の主義に依れば成人の目から見て多少落ち著きを缺いて居るといふ事は、何でもないことだといふ風でした。但しアメリカでも此の點に對しては、或る一部の非難があるといふことをミス・ヒルもいふて居られました。

ところで、此の二つの幼稚園を初め、一般我國の幼稚園と比べて、一番物足りなく思ひますことは、之れらの幼稚園が自然に接する機會の甚だ少い事でありました。勿論あの繁華な都會の幼稚園としてその様な事は思ふ方が無理だともいへるのですが、美しく花の下や青い草の上に遊ぶ我が國の子供と比べますと、氣の毒に思ひます。それから、今一つどうも物足りなく思つたのは、わが國でも私共の最も

困難として居る事がありますが、幼児の相互生活が未だ充分よく出来てゐないといふ事でありました。我が國でも、子供對先生、子供對仕事といふことになつてゐて、子供對子供との生活が(自由遊戲の他で)充分に行はれて居らないのでありますが、あちらでも理論は進んで居ますが、充分實行といふ所までは入りきつて居らなかつたのを認めました。

## ○幼児教育の研究

次に、此の二大學に於きまして、幼児教育を研究し、幼稚園保育者を養成して居りますが、それは大變に徹底的で大仕掛なものでありました。殊にシカゴでもコロンビヤでも幼稚園の保姆になる人は必ず小學校の一年二年を受け持ち得る人である様にして居ました。逆に小學一二年の先生が幼稚園に行けば立派な保姆になれる様に教育せられて居るのでした。實に此の二大學初め、他の場所でも幼稚園教育學がかゝる位置を與へられ、幼児保育者が斯くの如く教育されて居ると云ふ事は、我國に於ける状態と非常な相違を感じたのでありました。

此の如く、アメリカに於て、幼稚園教育が新らし

い意義で盛になつたには、プロフェッサーデュエーの力に依るものが多いのであります。氏は、シカゴ大學に於いて自己の學說思想を實現して後、ヨーロッパに行きましたが、其の考へ、即ち、社會的な意志的な人間陶冶を主とする教育趣旨を幼稚園にも用ひたのであります。机を並べて知識を受けると云ふので無く、又斷片的に種々な事を覚え、様々な製作をする云ふので無く、その日課の中に、その遊びの間に、社會生活の面影をうつさうとするのであります。氏の此の考は遠く溯つて見れば、もとより、フレーベルの思想の中にもあるのですが、フレーベルの説は哲學的な人格本位教育であつて、従つて其の社會生活觀も、個人の人格を完全なものとして、その個人が集まつて一つのよき社會を創るといふのであります。處が、現今は、非常に社會的生活を主體とする傾向になりまして、従つて教育も、個人的よりは一層社會的に考へねばならなくなつてまゐりました。デュウエー教授は此に點に深く目醒めて、一面にはフレーベルの教育思想を尊重し、又一面あらゆる教育精神を取り入れ、教育をして社會生活に直接連絡あらしめるといふ事は、幼稚園より大學に

到る迄、即ち、すべての教育の共通基本原理なる事を認めたのであります。茲に於てアメリカの教育界に、一大新时期を劃する様になつたのです。ところで其のデュウエー教育の弟子の、ミスヒル、及びキルバトリック教授二人は、此の考へに基いて、社會的教育主義を幼稚園に實現さす事に力を盡したのであります。即ち、一般教育の原理なる社會生活を主體とした教育目的を幼稚園の日々の保育の實際に取り入れる事に盡力したのであります。そして、二人とも現に、ヨーロッパを中心として大に活動して居るのです。そこで、こゝに大に注意すべき一つのこと

は、アメリカの幼稚園教育なるものは、我國の現今の如く、教育界の一孤島の如きものでなくて、大學中學及小學校と一貫したる連絡を保つて、堂々とはれて居る事實であります。

斯くして其の昔、百餘年前に、創めて主張されたフレーベルの教育理想は、漸く只今アメリカに於て遺憾なく實現されて居るのです。一體、フレーベルは自分の思想を始めから幼稚園だけに實現しやうとした人ではありません。たゞその時代の教育界の状態、大きく云へば社會の情勢が、いまだフレーベル

の思想を教育全體に取り入れる迄に發達してゐなかつたので、止むを得ず一番取り入れ易い幼稚園にもつて行つたといつてゐるのでした。彼は恐らく、自分の思想を幼稚園にだけきり實現し得なかつた事を遺憾に思つた事でありませう。彼れに云はせたなら幼稚園に實現されべきものは、小學中學にも應用出来るべきだと思つてゐたに違ひないのです。

此の如く幼稚園が教育學的にアメリカに於いて重大視され、凡ての教育と連絡が取れてゐるのを見まして我國の幼稚園教育と、遙かなる距離のある事を痛切に感じさせられたのでありました。吾々には、まだ大きな仕事と責任とが残つて居ります。(講演梗概筆記)

秋の朝を

君何おもふ

こども等の

肩にも背にも

あかるき此の日光。

(くらはし)

## ○幼稚園小學校共通教育講習

東京市教育會主催にて晩近教育の基本的問題に關する左の如き講習會が本月十日から毎週水、金兩日、千櫻小學校にて開かれました。

講習要目 晩近教育の基本的問題

- 一、自發活動と目的活動
- 二、個人的性格と社會的性格
- 三、創造性と鑑賞性
- 四、教育方法としての「具體」
- 五、教育方法としての「自由」

講師は、東京女子高等師範學校教授 倉橋惣三君  
講習員は東京市公立小學校教員幼稚園保姆、  
小學校幼稚園共通の基本的教育講習としての最初の催しであり多數の聴講者があります。